

令和2年7月20日

保護者の皆様へ

大垣南高等学校長

新型コロナウイルス感染症予防のための健康チェックの徹底について

報道でご承知と思いますが、岐阜市内の高等学校教職員の新型コロナウイルス感染症陽性が判明し、同校女子生徒の陽性が判明、当該職員に指導を受けた約200名の生徒にPCR検査が行われ、その結果数名の生徒から陽性反応が出たことが伝えられています。生徒の生命を守る学校としてたいへん深刻な事態と受け止めています。

同時に、PCR検査の結果陽性となった数名の生徒は、無自覚・無症状であったということを思いますと、いつ本校はじめ他の学校で同様のことが起こってもおかしくない状況であるという認識でいることが重要であると思います。

他校の出来事では決してすまされない事態が私たちの身近に起こっている、本校でも無自覚・無症状であっても陽性の生徒や職員がいる可能性があるという認識をもち、今まで以上にコロナ感染予防の徹底に努めていきたいと思います。ご家庭におかれましても、今一度気を引き締めてコロナ感染予防を行っていただきたいと思います。

7月17日(金)に、全校放送により生徒と職員に再度、感染予防について、その意味と意義を話しました。万が一自分が無自覚・無症状のまま感染者になっていたとしても、他の人たちにうつすことがないようにマスクを着用しているのだということを再確認し、朝の検温と体調確認をし、手洗い・消毒を欠かさず行い予防に努めていくことや、感染が心配される時の対応の仕方について、徹底を図ったところです。

私たち本校職員は、緊張感をもち意識を高くした行動で、一人ひとりの生徒の生命を守り、安心して登校できる学校づくりに努めてまいります。よろしくお願いいたします。

1 生徒に伝えたこと

- ・必ず登校する前に体温を測り、体調に不調がないか確認してから登校すること。
- ・マスクを着用し、手洗い・消毒をこまめに行うこと。

(体育や部活動等で先生からはずしてもよいとの指示がある時を除く)

- ・友達や先生とのソーシャル・ディスタンス(2m、最低でも1m)を保つこと
- ・「発熱や風邪症状がある場合」、「PCR検査が開始された場合」、「本人が濃厚接触者あるいはその疑いがある場合」、「家族等一定の接触のある者が濃厚接触者となった場合」等、感染が疑われる場合には、直ちに必ず学校に連絡すること。
- ・土曜日・日曜日も検温と体調確認を行うこと。

2 職員に伝えたこと

- ・毎朝の健康チェックを必ず行うこと(検温、体調確認)
- ・マスクの着用、手洗い・消毒を徹底すること。

- ・生徒の活動や指導の際のソーシャル・ディスタンスを徹底すること。
- ・マスクを着用する意味、手洗い・消毒がいかに命を守る行為であるかという意義、ソーシャル・ディスタンスの重要性を、あらためて生徒に話し徹底を促す。
- ・「発熱や風邪症状がある場合」、「PCR検査が開始された場合」、「職員本人が濃厚接触者あるいはその疑いがある場合」、「職員の家族等一定の接触のある者が濃厚接触者となった場合」等、感染が疑われる場合には、速やかに必ず管理職（校長、教頭）に申し出ること。
- ・体育や部活動等で生徒にマスクを外してもよいという指示を与えた時は、責任をもって監督し、生徒同士の距離が近接することがくれぐれもないよう指導すること。